渡良瀬川だより

No. 141 平成26年10月1日 国土交通省 渡良瀬川河川事務所

地域広報官

「平成26年度 総合地震防災訓練」を実施しました!

渡良瀬川河川事務所は、毎年、防災週間に合わせて行っている総合地震防災訓練を9月1日(月)に実施しました。

今回の訓練の対象災害は「首都直下地震」で、東京都心南部 直下を震源とするマグニチュード7.3、最大震度7(渡良瀬 川河川事務所管内では最大震度5強)が勤務時間内に発生した との想定で実施しました。

訓練では、震災対策支部の立ち上げ、応援派遣、所管施設の 点検、復旧工法検討、災害応急復旧(協定会社との)契約、情 報の収集、集約、伝達、被災状況の把握、被災への対処などの 実動訓練を実施し、所掌業務・震後行動マニュアル・連絡方法 ・対処方法・情報発信方法・人員体制等の検証と確認等を行い ました。また、国土交通省〇Bにより組織されている、防災エ キスパートの方々の参集及び連絡(災害状況報告)訓練等も併 せて実施しました。

渡良瀬川河川事務所では、今後も訓練を通じ、職員の災害対 処能力の向上に取り組んでいきます。



Part of the state of the state

防災対策機器の操作訓練状況

「平成26年度 群馬県総合防災訓練」に参加しました!

平成26年度の群馬県総合防災訓練(群馬県と太田市との共催)が、群馬県太田市原宿町の渡良瀬川河川敷にある渡良瀬スポーツ広場において、9月1日(日)に約90団体(自衛隊・警察・消防・国土交通省・赤十字ほか)、約1,000名の参加で行われました。

群馬県南東部を震源とする直下型地震が発生し、多数の建物倒壊や火災等が発生したほか、ライフライン寸断など大きな被害が発生したとの想定のもと、震災対策訓練が実施されました。また、台風に伴う豪雨により渡良瀬川の水位がはん濫危険水位を超過し、はん濫の危険が高まったとの想定のもと、水害対策訓練も併せて実施され、当事務所は河川パトロール及び水防団による水防活動の支援を実施しました。

一般見学者体験型訓練では、自然災害体験車及び降雨体験車を展示し、自然災害体験車は232名(大人150名・子供82名)、降雨体験車は189名(大人85名・子供104名)、合計で421名の方々が体験型訓練に参加していただきました。





(扫当 管理課)

「水辺で遊ぼう2014」を開催しました!

9月28日(日)に渡良瀬川松原橋公園内の「松原橋公園水辺の楽校」で、「水辺で遊ぼう2014」を開催しました。

この会は、「誰もが安全に川で遊ぼう」というイベントで、市 民団体の「川づくりネットワークきりゅう」が中心となって、桐 生市と渡良瀬川河川事務所が共催しているもので、今年で7回目 の開催になります。

イベントでの開催内容は、"水辺体験プログラム" "防災教育 プログラム" "野外活動プログラム"の3つのプログラムで構成 され、様々な体験活動を行いました。昨年度同様、今年度も天候 に恵まれ、来場した子供たちは自然災害体験車や降雨体験車に乗 車したり、公園内の昆虫を捕まえたり、元気よく活動していまし た。

渡良瀬川河川事務所では、先月の桐生川水辺の楽校での「水に親しむ会」に引き続き、防災知識の向上を目的としたパネル展示を実施し、来場された多くの方々に防災について学んでいただきました。



降雨体験車



土石流の自然災害体験車



水生生物調査の解説



子供たちによる水生生物調査の採取



ボートによる川下り



昆虫観察ツアー





イノシシ対策の伐採実施





太田市只上地区ではイノシシ被害が多発しており、地域からの要望を受けて太田市と協力をして、渡良 瀬川の伐採工事を行いました。

当該箇所は、将来築堤工事の予定があり、工事の準備工として地権者のご了解が得られた場所について、 先行して下草刈りと立木伐採を行い、イノシシ対策を実施したものです。

地域の皆様のご理解により、8月中旬から工事着手した伐採工事を、9月末をもって完了しました。 工事期間中ご協力をいただき、ありがとうございました。

イノシシの生息場所が 少なくなりました

■工 事 名 : H26足利管内右岸維持管理工事

■施工延長 : 634m

■工事場所 : 群馬県太田市只上町地先







工事区間を上流側から下流を望む

(担当 足利出張所)

工事事故防止への取組みについて(工事現場の安全パトロール)

渡良瀬川河川事務所では、「渡良瀬川工事等安全協議会」の活動として事務所発注工事の工事事故防止・第三者への危害防止・工事現場の職場環境の向上などを目的とし、月に一度各支部(出張所)ごとに班を編成し、事務所全体で工事現場の安全パートロールを実施しています。事務系職員もローテーションに入ることにより、一般の方の視点も意識した安全パトロールを目指しています。

全国的に労働災害が多発していることから、8月には、建設業における労働災害防止対策について、今年上半期の労働災害の増加傾向を受け、厚生労働省から「労働災害のない職場づくりに向けた緊急要請」が行われております。幸いにも、渡良瀬川河川事務所においては、安全への取り組みもあり、今年度は現時点で工事事故は発生していません。引き続き工事事故「ゼロ」を目指し、適切な現場管理を心掛けていきたいと思います。

3

足尾支部安全パトロール実施報告(平成26年9月10日)



建設機械による誤操作防止のための指摘事項です





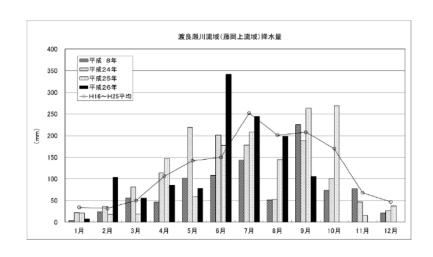
今回の改善事例

(担当 工務課)

○渡良瀬川流域の降水量

9月の渡良瀬川流域(藤岡 上流域)の降水量は105.3³」 となっており、平成16年から 平成25年の平均降水量と比べ 約51%となっています。

> ◆藤岡上流域とは 渡良瀬遊水地から上流域



○草木ダムの貯水状況

10月1日現在、貯水位はEL429.15m、貯水量は17,577千m³で貯水率34.8%となっています。



誌面についてのご意見やご感想をお待ちしています。パソコンからは渡良瀬川河川事務所ホームページの「お問い合わせ」から投稿していただけます。電話・FAXは下記番号へ、郵便の場合は下記住所「渡良瀬川河川事務所 地域広報官」あてでお願いします。



国土交通省関東地方整備局

渡良瀬川河川事務所

〒326-0822 栃木県足利市田中町661-3

http://www.ktr.mlit.go.jp/watarase/ TEL 0284 (73) 5551 FAX 0284 (73) 5582

川の防災情報

リアルタイムの雨量と 水位を知りたい時は http://i.river.go.jp



【案内図及び連絡先】

